

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 7 区分
【発行日】令和 4 年 12 月 27 日(2022.12.27)

【公開番号】特開 2021-98604(P2021-98604A)
【公開日】令和 3 年 7 月 1 日(2021.7.1)
【年通号数】公開・登録公報 2021-029
【出願番号】特願 2020-169405(P2020-169405)
【国際特許分類】

B 6 5 H 3/06(2006.01)

10

B 6 5 H 3/52(2006.01)

B 6 5 H 11/00(2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/06 3 5 0 A

B 6 5 H 3/52 3 3 0 B

B 6 5 H 11/00 J

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 19 日(2022.12.19)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

媒体を給送する給送ローラと、

前記給送ローラに対向して配置されるブレーキローラと、

トルクのリミット値が第 1 リミット値である第 1 トルクリミッタと、

トルクのリミット値が前記第 1 リミット値より大きい第 2 リミット値である第 2 トルクリミッタと、

30

前記給送ローラによる前記ブレーキローラを媒体給送方向に回転させる力を前記第 1 トルクリミッタに伝達させるか否かを変更することにより、前記ブレーキローラにかかる最大トルクを規定するトルクリミッタを前記第 1 トルクリミッタ及び前記第 2 トルクリミッタの何れかに設定する設定部と、

を有することを特徴とする媒体搬送装置。

【請求項 2】

前記ブレーキローラを媒体給送方向の逆方向に回転させるための駆動力を発生するモータをさらに有し、

前記第 2 トルクリミッタは、前記第 1 トルクリミッタから前記ブレーキローラへの前記駆動力の伝達経路上に配置される、請求項 1 に記載の媒体搬送装置。

40

【請求項 3】

前記給送ローラによる前記ブレーキローラを媒体給送方向に回転させる力が前記第 1 トルクリミッタに伝達しないようにするための規制部をさらに有し、

前記設定部は、前記規制部を用いて前記給送ローラによる前記ブレーキローラを媒体給送方向に回転させる力が前記第 1 トルクリミッタに伝達するか否かを変更する、請求項 1 または 2 に記載の媒体搬送装置。

【請求項 4】

前記第 1 トルクリミッタ及び前記第 2 トルクリミッタは、前記ブレーキローラの回転軸上に設けられる、請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の媒体搬送装置。

50

【請求項 5】

前記ブレーキローラは、複数設けられ、

前記第 2 トルクリミッタは、前記複数のブレーキローラのそれぞれに対応して複数設けられ、

前記複数の第 2 トルクリミッタのそれぞれのリミット値は前記第 1 リミット値より小さく、且つ、前記複数の第 2 トルクリミッタのリミット値の合計が前記第 2 リミット値に等しい、請求項 1 ～ 4 の何れか一項に記載の媒体搬送装置。

10

20

30

40

50